

【2021年4月期 佐藤陽国際奨学財団私費留学生奨学生 申請概要】

これは最低限必要なことがらだけを抜き出した概要です。必ず佐藤陽国際奨学財団が作成した募集要項も読んでください。

応募期日 (国際課メールアドレス：gryugaku@iwate-u.ac.jp)

内容	締切
管理番号の取得(国際課にメールする)	2020年12月16日(水)17:00
HPフォームに入力(自分で送信)	2020年12月18日(金)
書類(PDF)提出(国際課にメールで送信)	2020年12月21日(月)17:00

応募資格 次の全てに当てはまること。

1. 学部学生：2021年4月に「日本の高等専門学校もしくは専門学校」から学部に編入する者
修士課程：2021年4月に修士課程に入学する者(新1年生のみ)
博士課程：2021年4月に博士課程に入学する者(新1年生のみ)
2. バングラデシュ、ブータン、ブルネイ、カンボジア、インド、インドネシア、ラオス、マレーシア、モルディブ、ミャンマー、ネパール、パキスタン、フィリピン、シンガポール、スリランカ、タイ、東ティモール、ベトナムのいずれかから来日している、当該国の国籍を有する私費留学生
3. 国際理解と親善に関心を持ち、奨学生として合格後、交流会に出席できる者
(交流会は年6回主に東京で開催。交通費支給)
4. 学習奨励金等の名目の如何にかかわらず、2021年4月時点で他の奨学支援団体等から奨学金に類する金品を受給していない者(研究助成金などを受給している場合は事前に事務局に問い合わせること。貸与奨学金については応募可)
5. 在留資格「留学：Student」を有する者
6. 日本で就業している親がいない者、日本に在住している親がいない者
7. 「博士」の学位を取得していない者
8. 就労していない者
9. 勉学・研究に支障のない日本語能力を有する者 Students who have command of Japanese for study and research
10. 当財団の奨学生を終了後、SATOMとして交流活動に積極的に協力できる者
(SATOM(サトム)とは佐藤陽国際奨学財団の卒業生のことです)

奨学金の概要

- 支給月額： 学部学生 月額 150,000円 / 大学院学生 月額 180,000円+学会出席補助金
- 支給期間： 2021年4月から2023年3月までの2年間(博士後期課程採用者については課程修了までの期間)

応募書類

- (1) 履歴書1(別紙、日本語で自筆)
- (2) 履歴書2(別紙、日本語で自筆)
- (3) エッセイ(別紙、所定用紙2枚、日本語で自筆)
- (4) 推薦状(別紙、指導教員により厳封)
- (5) 評価書(別紙、指導教員により厳封、博士後期課程の学生のみに) } と : 英語で書かれた場合は和訳をつけること
- (6) 学業成績表(資料 参照)
- (7) 研究実績(資料 参照、ワープロ可、大学院生のみに)
- (8) 研究計画書(資料 参照、ワープロ可、A4サイズ1枚以内、大学院生のみに)
- (9) 「合格証明書」もしくは「合格通知書」のコピー
- (10) 在留カード両面のコピー
- (11) パスポートのコピー(顔写真があるページ)

様式は財団ホームページからダウンロードできます。

https://sisf.or.jp/ja/about_application/



公益財団法人佐藤陽国際奨学財団

私費留学奨学生 募集要項

(2021年4月期 春募集)

公益財団法人佐藤陽国際奨学財団は、次のような学生を支援します。

- ・学業に優れ、学業に専念する者
- ・日本文化をはじめ、異文化理解など国際交流に努める者
- ・地域交流、ボランティア活動など社会貢献に努める者
- ・学んだことを社会に役立てる意欲のある者

- ・ 応募に必要な書類は当財団のホームページからダウンロードできます。
- ・ 新型コロナウイルス感染拡大の影響により選考方法等が変更になることがあります。その場合は当財団のホームページに掲載しますので、確認してください。

<http://www.sisf.or.jp>

公益財団法人佐藤陽国際奨学財団は、次の学生を対象に私費留学奨学生の募集を行います。

2021年4月に編入又は入学する者

学士課程学部生：日本の高等専門学校又は専門学校から大学学部に編入する学生

修士課程大学院生：修士課程に進学する新1年生

博士課程大学院生：博士課程に進学する新1年生

【応募資格】

2021年4月において、以下の条件をすべて満たしていることが必要です。(再応募可)

1. 日本国籍を有していないこと
2. 在留資格「留学：college student」を有する下記対象国国籍の文部科学省所轄大学に在籍する私費留学生（短期大学生及び研究生を除く）
対象国
バングラデシュ、ブータン、ブルネイ、カンボジア、インド、インドネシア、ラオス、マレーシア、モルディブ、ミャンマー、ネパール、パキスタン、フィリピン、シンガポール、スリランカ、タイ、東ティモール、ベトナム
3. 他の奨学金又はこれに類する金品を受給していないこと（TA/RAの報酬及び貸与奨学金の受給は可）※
4. 学内の特別プログラム等で、用途自由な金銭を受給していないこと ※
5. 日本で就業している親がいないこと
6. 「博士」の学位を取得していないこと
7. 奨学金受給開始後の課程修学期間が1年以上であること
8. 学業・研究に支障のない日本語能力を有すること
9. 異文化交流及び社会貢献に高い関心があること
10. 当財団が主催する交流会に出席できること（年6回、主に東京で開催）
11. 奨学支援期間終了後も当財団の卒業生として積極的に交流する意思があること

※ 応募時に奨学金等を受給している場合であっても、当財団の奨学金支給開始時(2021年4月)に、受給が終了している場合は応募できます。

【奨学金】

1. 支給額 学部学生 月額 15万円
大学院生 月額 18万円
2. 支給期間 2年間（2021年4月から2023年3月まで）
 - ・2年以内に奨学生採用時の課程を修了する場合は課程修了まで支給
 - ・卒業までの修学期間が3年未満の学部学生は卒業まで支給
 - ・博士後期課程の大学院生は課程修了まで支給
 （ただし、2年以上の奨学金受給予定大学院生には途中で審査を行い、標準修業年限内に博士号取得が困難と判断された場合は、奨学金の支給を通常の2年で終了することがあります。）
3. その他の支援制度
 - 授業料補助（審査あり） 学部学生・大学院生
 - 学会出席補助金 大学院生
4. 支給方法 2ヶ月に一度、2ヶ月分を本人名義の口座に振込

【募集人数】 若干名

【応募書類】

- ・ 2021年4月に在籍する大学・学年を記入してください。
- ・ 提出書類様式1～3は黒のボールペンで自筆（ひらがな可）にてしっかりと記入してください。
- ・ 成績証明書、研究計画書等を含むすべての提出書類の右上に「受付番号」を記入してください。
- ・ 合格者には応募書類原本を提出してもらいます。結果発表まで原本を保管してください。
- ・ 一貫制の博士課程は、最初の2年を修士課程、3年以降を博士課程とみなします。
- ・ 当財団奨学生経験者には、エッセイテーマを別に設けています。当財団ホームページ「奨学生のページ」から再応募用の様式をダウンロードしてください。

○：必須

応募書類	用紙	学部	修士	博士	備考
履歴書1	様式1	○	○	○	日本語 自筆
履歴書2	様式2	○	○	○	
エッセイ	様式3	○	○	○	日本語 自筆（所定用紙A4 2枚）
推薦状	様式4	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指導教員による記入 指導教員未定の場合は、その他の教員又は身元保証人等によることも可 ・ 英文の場合は、日本語訳を添付
評価書	様式5	—	—	○	
学業成績表		○	○	○	資料Ⅰ参照
研究実績	A4	—	○	○	日本語 ワープロ可 資料Ⅱ参照
研究計画書	A4	—	○	○	日本語 ワープロ可 資料Ⅱ参照 1枚
合格証明書		○	○	○	「合格証明書」もしくは「合格通知書」を入手できない場合は、履歴書1該当欄に入手予定日を記入

【応募受付締切】

A) ホームページ応募受付締切 2020年12月18日

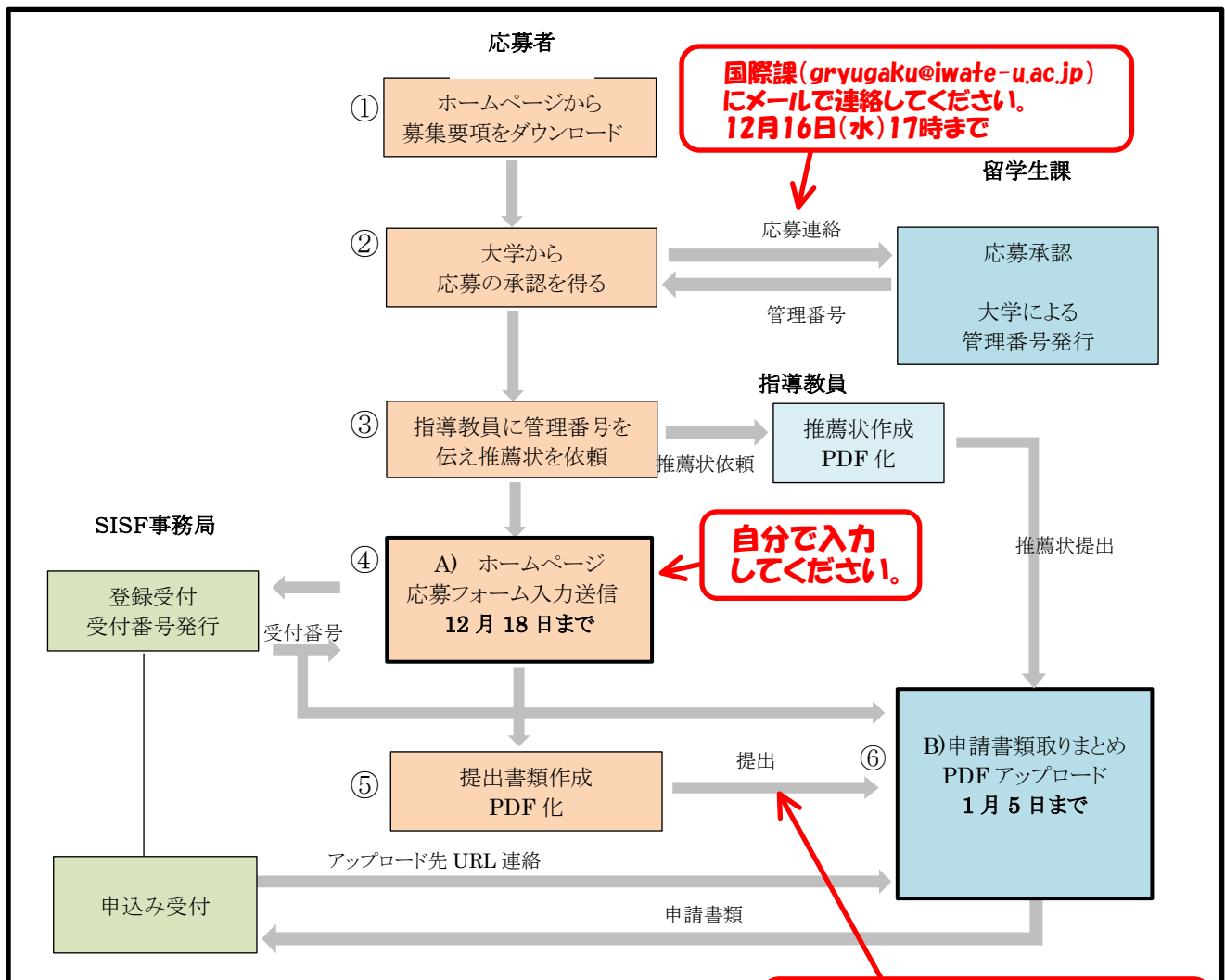
当財団のホームページ応募フォームから必要事項を入力して「受付番号」を取得する締切日
 応募受付締切後、すみやかにPDF書類の送付先URLを留学生課に通知します

B) 書類アップロード締切 2021年1月5日

大学の留学生課が提出書類を取りまとめてアップロードする締切日

【応募方法と応募の流れ】 応募に関するFAQは当財団のホームページに掲載しています。

- ① ホームページから募集要項をダウンロード
- ② 進学先大学の留学生課から応募の承諾を得て管理番号を取得
 進学先大学による手続きが不可能な場合は、2020年年12月時点の在籍校（日本国内に限る。）
 を窓口としての応募も可
- ③ 指導教員に管理番号を伝え推薦状を依頼
- ④ ホームページの応募フォームに必要事項を入力し「受付番号」を取得
- ⑤ 提出書類を作成し、以下の設定でスキャンしPDF化
 解像度：300dpi 履歴書1はカラー、その他のページは白黒
- ⑥ 留学生課にて提出書類を取りまとめアップロード
 PDF化後、ファイルが明瞭に判読できることを確認の上、送信してください。



【選考及び結果発表】

一次 書面選考

二次 面接選考 2021年2月27日又は2月28日

- ・ 出席必須 東京で開催します。
- ・ 面接は日本語で行います。(面接時に必ず日本にいること)
- ・ 二次選考の要領は二次選考対象者及び申請窓口大学にメールにて連絡します。

合格発表 下記日時に当財団のホームページ(日本語サイト)で合格者の受付番号を発表します。

一次選考： 2月18日 午前10時

二次選考： 3月2日 午前10時

疫病や自然災害等で面接選考ができない場合は、書面により選考し、合格発表日を延期することがあります。その場合は、面接選考日の2日前までに大学の留学生課宛に通知するとともにその後の措置を財団ホームページに掲載しますので、応募者は必ず財団ホームページにて最新情報を確認してください。

※合格した学生は、4月の認証式への出席が必須です。

【留意事項】

当財団では、奨学生として守るべき「奨学生規則」を定めています。この規則に違反した場合、奨学金の支給が停止されたり奨学生資格を失うことがあります。事前にホームページで「奨学生規則」を確認し、よく理解したうえで応募してください。

【個人情報の保護について】

応募書類に記載された内容は、個人情報として取り扱い、奨学生選考の目的にのみ使用します。ただし、奨学金受給状況確認のため「合格者一覧」を大学及び他の奨学団体に提供することがあります。

【問い合わせ先】

公益財団法人 佐藤陽国際奨学財団

〒108-0023 東京都港区芝浦 3-1-1 msb Tamachi 田町ステーションタワーN 26階

URL <http://www.sisf.or.jp>

E-mail sisf@sato-global.com

学業成績表の提出について

- ・ 下表該当欄の学業成績表を提出してください。
- ・ 日本で発行される学業成績表は原本を提出してください。
- ・ 母国で発行された学業成績表には必ず「和訳」又は「英訳」の成績表を添付してください。
この翻訳成績表に証明印(サイン)があれば、母国語の成績表は不要です。
- ・ 指示のない資格証明書や賞状は添付しないでください。

2021 年 4 月 編入・進学	提出する学業成績表	説明
学部編入生	① 日本の高等専門学校又は 専門学校の学業成績表	日本語学校に通った場合は、その成績 表も添付
	② 日本留学試験に関する証 明書	日本留学試験に関する証明書がない 場合は、様式 1「提出資料の有無(日本 留学試験に関する証明書)」欄の無に ○印
大学院生 (修士・博士)	学部1年から直近までの学業 成績表	日本の高等専門学校もしくは専門学 校からの編入生は、応募課程に係わ らず高等専門学校もしくは専門学校の 学業成績表も提出すること

【学業成績表への記入項目】

① 該当期

提出する学業成績表が、様式1「学歴」欄に記載されたどの期間に該当するかがわかるよう
に、記入例を参考に学業成績表の左上にNo.を記入し、番号順に提出してください。

② 受付番号

当財団から通知された受付番号を右上に記入してください。

【記入例】

No.	期 間	学校名
1	2012年 4 月から 2015年 3 月まで	★○△高校
2	2016年 9 月から 2018年 3 月まで	○★日本語学校
	2018年 4 月から	○○大学

→

No.2

受付番号

学業成績表

XXXXXXXXXXXX

XXXXXX

○★日本語学校

「研究実績」及び「研究計画書」の書き方について

「研究実績」及び「研究計画書」は、それぞれに「名前」を記入して提出ください。

■研究実績

- ・ 下記①～④に該当するものを書いてください。(何件書いても可)

①公刊論文 (レフリー付)	論文題名／著者(全員)／ジャーナル名／出版社／ 発表年／巻／ページ(最初と最後のページ)
②公刊論文 (レフリーなし)	論文題名／著者(全員)／ジャーナル名／出版社／ 発表年／巻／ページ(最初と最後のページ)
③学術発表(国内)	論文題名／発表者(全員)／学会名／開催場所／ ポスター発表 or 口頭発表／発表年月
④学術発表(海外)	論文題名／発表者(全員)／学会名／開催場所／ ポスター発表 or 口頭発表／発表年月

(研究実績を作成するにあたり)

- ・ 日本語、A4 サイズ(ワープロ可)
- ・ 著者又は発表者が複数の場合は全員の名前を掲載順通りに書き、自分の名前には下線を引いてください。
- ・ 公刊論文や学術発表のサマリーは添付不要です。
- ・ 博士号の取得の要件に該当する研究実績には「論文題名」の横に「博士号取得要件」と明記ください。
- ・ ①公刊論文(レフリー付)で査読中の場合は、その旨を明記してください。
- ・ 修士課程に進学する学生で研究実績が無い場合は、学部の卒論のサマリー(A4、1枚以内)を提出してください。卒論も無い場合は、履歴書 1(様式 1)の「提出書類の有無」の「研究実績」欄の無に○をつけてください。

■研究計画書

- ・ 日本語で、研究要旨を含め A4 用紙 1 枚にまとめてください。(ワープロ可、図表使用可)
- ・ 専攻、研究テーマは、専門外の人にも理解できるよう明解平易に書いてください。

受付番号

履歴書-1

名前 カタカナ			パスポート記載の性別					
国籍			年齢(2021年4/1時点) 歳					
大学・ 大学院	大学		<input type="checkbox"/> 学部 <input type="checkbox"/> 修士 <input type="checkbox"/> 博士 年					
	学部・学科		研究科・専攻					
	研究室名:	指導教員名:						
提出書類 の有無	(学部学生) 日本留学試験に関する証明書 有 ・ 無		(大学院生) 研究実績 有 ・ 無					
			合格証明書 有 ・ 無 (月 日入手可能)					
学 歴	No.	期 間	学校名	課程	所在地(国・都市名)	専攻科目	経歴	奨学金
	1	年 月から 年 月まで	高校				卒業・中退	有・無
	2	年 月から 年 月まで		学・修 博・他			編入・入学 卒業・中退	有・無
	3	年 月から 年 月まで		学・修 博・他			編入・入学 卒業・中退	有・無
	4	年 月から 年 月まで		学・修 博・他			編入・入学 卒業・中退	有・無
	5	年 月から 年 月まで		学・修 博・他			編入・入学 卒業・中退	有・無
	6	年 月から 年 月まで		学・修 博・他			編入・入学 卒業・中退	有・無
「中退」もしくは「休学」の場合は、理由を記入								
職 歴 不 要	期 間	勤務先	所在地(国・都市名)	職務内容		在籍状況		
	年 月から 年 月まで					在籍・休職・退職		
	年 月から 年 月まで					在籍・休職・退職		
資 格 免 許	受 賞 歴	学内で所属する教育プログラム						
		なし ・ あり プログラム名 期間 年 月 ~ 年 月						
語学力 (語学資格含)					過去の日本在住経験			
(日本語) ※ 日本語以外で修学している学生は、日本語への取り組み			(英語)					
			(その他の言語)					
国際交流、社会貢献活動の経験 (具体的に書くこと) ※					あなたの人間的な魅力が伝わる自己 PR ※			
推薦状を依頼した方との「関係」と、その「理由」※								

写真貼付(カラー)

(3ヶ月以内に撮影したもの)

4.5 × 3.5 cm、上半身、正面、脱帽、裏面に氏名を記入

【記入の注意点】

- ・ ※は記入必須
- ・ 「学歴」は高等学校から現在に至るまでを記入すること。書く欄が足りない場合は、別途(A4サイズ)記入し、あわせて提出すること
- ・ 「学歴」は空白期間がないように記入すること。日本語学校在籍、研究生の期間についても記入すること
- ・ 「国際交流、社会貢献活動の経験」、「あなたの人間的な魅力が伝わる自己 PR」の書く欄が足りない場合は別紙(A4サイズ)記入可

記入例

様式 1(自筆)

受付番号

S002

履歴書 1

名前 カタカナ	サトウ イチロウ		パスポート記載の性別	M				
国籍	タイ		年齢(2021年4/1時点)	26歳				
大学・大学院	○○大学		<input type="checkbox"/> 学部 <input type="checkbox"/> 修士 <input checked="" type="checkbox"/> 博士	1年				
	●●学部 ●●学科		●●研究科 ●●専攻					
研究室名:	●△研究室		指導教員名:	佐藤 花子				
提出書類の有無	(学部学生) 日本留学試験に関する証明書 有 ・ 無		(大学院生) 研究実績 有 ・ 無	合格証明書 有 ・ 無 (月 日入手可能)				
学歴	No.	期間	学校名	課程	所在地(国・都市名)	専攻科目	経歴	奨学金
	1	2010年4月から 2013年3月まで	○○高校		タイ・バンコク		卒業・中退	有・無
	2	2013年4月から 2014年3月まで	○▲大学	学・修 博・他	タイ・バンコク	工学	編入・入学 卒業・中退	有・無
	3	2014年4月から 2015年3月まで	○○日本語学校	学・修 博・他	日本・静岡		編入・入学 卒業・中退	有・無
	4	2015年4月から 2019年3月まで	○○大学	学・修 博・他	日本・東京	工学	編入・入学 卒業・中退	有・無
	5	2019年4月から 2021年3月まで	○○大学大学院	学・修 博・他	日本・東京	工学	編入・入学 卒業・中退	有・無
	6	2021年4月から 年 月まで	○○大学大学院	学・修 博・他	日本・東京	工学	編入・入学 卒業・中退	有・無
「中退」もしくは「休学」の場合は、理由を記入								
職歴 アルバイ ト不要	期間	勤務先	所在地(国・都市名)	職務内容		在籍状況		
	年 月から 年 月まで					在籍・休職・退職		
	年 月から 年 月まで					在籍・休職・退職		
資格 免許	日商簿記3級 (2018年11月)	受賞歴	○○大学弁論大会2位 (2020年12月)		学内で所属する教育プログラム			
					なし <input checked="" type="checkbox"/> あり プログラム名 ○○YLP ヤングリーダーズプログラム 期間 2019年4月～2024年3月			
語学力 (語学資格含)					過去の日本在住経験			
(日本語) ※ 日本語以外で修学している学生は、日本語への取り組み 日本語能力試験 N1 合格(2017年7月)			(英語) TOEIC 840点/990点(2019年6月)		2000～2002年の2年間親の海外赴任のため静岡に暮らしていました。			
			(その他の言語)					
国際交流、社会貢献活動の経験 (具体的に書くこと) ※					あなたの人間的な魅力が伝わる自己 PR ※			
○○交流活動で××担当の役割を担った。期間も含めて記入のこと (例:2018.3～現在)					・中学生の頃よりブラスバンド部に所属し、中高とリーダーとしてメンバーを引っ張ってきた。現在も大学の吹奏楽部のメンバーとしてオーボエを続けている。			
推薦状を依頼した方との「関係」と、その「理由」※								
学部・修士論文の指導教員で、自分の学業・生活面を最も知っている方								

写真貼付(カラー)

(3ヶ月以内に撮影したもの)

4.5×3.5cm、上半身、正面、脱帽、裏面に氏名を記入

【記入の注意点】

- ※は必須記入
- 「学歴」は高等学校から現在に至るまでを記入すること。書く欄が足りない場合は、別途(A4サイズ)記入し、あわせて提出すること
- 「学歴」は空白期間がないように記入すること。日本語学校在籍、研究生の期間についても記入すること
- 「国際交流、社会貢献活動の経験」、「あなたの人間的な魅力が伝わる自己PR」の書く欄が足りない場合は別紙(A4サイズ)記入可

受付番号

履歴書-2

氏名(カタカナ): _____

・日本に居住する親戚(おじ、おば、いとこなど)も記入してください。 当財団の奨学生であった家族・親戚は、この欄に○を記入 ▼

氏名	国籍	年齢	現住所(国・都市名)	現在の勤務先・学校名 ※	当財団 奨学生 経験
配偶者					
※配偶者が学生の場合は、記入必須。 ①大学・学部学科・研究科専攻()					
②課程() ③学年(年) ④入学年月(年 月) ⑤卒業予定年月月(年 月)					
子供					
父					
母					
兄弟姉妹					
経済状況	収入	仕送り	有 ・ 無		年額 円
		アルバイト等収入	仕事内容	月額 円	
	配偶者の収入	勤務先()・仕事内容()	月額 円		
		奨学金名称()・受給期間(年 月～ 年 月)	月額 円		
	住居	賃貸住宅・寮・その他()	一人住まい・()人住まい	自己負担 月額 円	
奨学金	現在受給中	奨学金名称:			円
		期間: 年 月～ 年 月	受給月額:	円	
	受給履歴	年	期間	奨学金名称	受給総額(年)
		2020年	年 月～ 年 月		円
		2019年	年 月～ 年 月		円
2018年		年 月～ 年 月		円	
2017年	年 月～ 年 月		円		
年間授業料	現在	円	授業料免除	・受けている(下記に記入) ・受けていない	
			免除期間	年 月～ 年 月	
	2021年4月以降	円	免除総額	上記期間中の総額を記入 円	
			授業料免除制度	・あり ・なし ・分からない	
		授業料免除申請	・申請する ・申請しない ・未定		
研究助成金や学習奨励金等、授業料免除以外に経済的支援を受けている場合は下欄に記入					
名称		総額	円	期間	年 月～ 年 月
		総額	円	期間	年 月～ 年 月
併願状況 (奨学金に 類するもの全て)	申請先				結果発表月日
					年 月発表
					年 月発表
				年 月発表	

記入例

様式2 (自筆)

受付番号

S002

履歴書-2

氏名(カタカナ): サトウ イチロウ

・日本に居住する親戚(おじ、おば、いとこなど)も記入してください。 当財団の奨学生であった家族・親戚は、この欄に○を記入

氏名	国籍	年齢	現住所(国・都市名)	現在の勤務先・学校名 ※	当財団奨学生経験	
配偶者 サトウ ミチコ	タイ	25	日本・東京	○▲大学工学部 4年		
※配偶者が学生の場合は、記入必須。 ①大学・学部学科・研究科専攻(○▲大学・工学部・電気工学科)						
②課程(学部) ③学年(2 年) ④入学年月(2020年 4月) ⑤卒業予定年月(2024年 3月)						
子供 サトウ アイ	タイ	1	日本・東京			
父 サトウ ハジメ	タイ	60	タイ・バンコク	○○会社勤務		
母 サトウ ハナコ	タイ	58	タイ・バンコク			
兄弟姉妹 兄 サトウ ヒロシ	タイ	32	タイ・チェンマイ	▲○大学講師		
伯父 サトウ タロウ	タイ	62	日本・大阪	□○会社勤務		
収入						
仕送り	有 ・ 無			年額	円	
アルバイト等収入	仕事内容	新聞配達		月額	50,000 円	
配偶者の収入	勤務先(スーパーサトウ)	仕事内容(レジ)		月額	40,000 円	
	奨学金名称(○○奨学会)	支給期間(2020年 4月～ 2021年 3月)		月額	80,000 円	
住居	賃貸住宅・ 寮 ・ その他()	一人住まい・(3)人住まい		自己負担月額	15,000 円	
奨学金	現在受給中	奨学金名称: ○○奨学財団				
		期間: 2020年 4月～ 2021年 3月	受給月額: 100,000 円			
	受給履歴	年	期間	奨学金名称	受給総額(年)	
		2020年	2020年 4月～ 2021年 3月	○○奨学財団	1,200,000 円	
		2019年	2019年 4月～ 2020年 3月	■▲奨学財団	600,000 円	
2018年		2018年 4月～ 2019年 3月	JASSO	576,000 円		
2017年	2017年 4月～ 2018年 3月	■○学習奨励金	360,000 円			
年間授業料	現在	535,800 円	授業料免除	・受けている(下記に記入) ・受けていない		
			免除期間	2017年 4月～ 2019年 3月		
			免除総額	上記期間中の総額を記入 535,800 円		
2021年 4月以降	535,800 円	授業料免除制度	・あり ・なし ・分からない			
		授業料免除申請	・申請する ・申請しない ・未定			
研究助成金や学習奨励金等、授業料免除以外に経済的支援を受けている場合は下欄に記入						
名称	教育リーディングプログラム教育研究費	総額	616,000 円	期間	2020年 4月～ 2021年 3月	
		総額	円	期間	年 月～ 年 月	
併願状況 (奨学金に類するもの全て)	申請先			結果発表月日		
	■○財団			2021年 4月発表		
				年 月発表		
			年 月発表			

推薦書

記入者	学校名	所属
	職名	連絡先(TEL)
	メールアドレス	
	氏名(署名) 印	記入日 年 月 日

下記の学生を、公益財団法人佐藤陽国際奨学財団の奨学生に推薦いたします。

管理番号 _____ 学生氏名 _____

1. 学業面

2. 人物面(長所、短所を含む。)

3. この学生との関わりについて教えてください。なお、リサーチアシスタント等として採用している場合、採用した具体的理由も教えてください。また、契約終了時期も教えてください。

([例] 学部で〇〇学を指導している学生、経済的に困窮していたためリサーチアシスタントとして採用した学生)

- ・ 推薦書は選考において重視します。できるだけ手書きで記入してください。
- ・ 作成後、PDF にして留学生課に送信してください。あるいは、厳封(封筒の表に管理番号を記載)にて学生に渡すか、留学生課に郵送してください。
- ・ 日本語以外での記入の場合は、和訳を添付してください。

評価書 (博士課程の学生のみ)

管理番号 _____

学生氏名 _____

これまで指導してこられた学生の中での相対評価として下記の数字を用いて空欄にご記入ください。

- | | | |
|--------------------|-------------------|------------------|
| 5: 大変優れている (上位 5%) | 4: 優れている (上位 10%) | 3: 平均以上 (上位 25%) |
| 2: 平均的 (中間) | 1: 平均以下 (50% 以下) | |

① 研究者としての適性

探求心が強く、自発的に研究を進めると同時にリーダーシップを発揮する。

② 研究者としての能力

高度な実験技術や正確なデータ収集力及び分析力、論理的な文章力、プレゼンテーション力がある。

③ 発想の独創性

当該分野の研究を大きく前進させる着眼点や発想がある。

④ 研究者として特記すべき秀でた能力があれば記入してください。

⑤ 当該学生の博士号取得の見込み時期及びその可能性を記入してください。

⑥ 博士号取得の要件を記入してください。 ※

※推薦書記入者と同じ方が記入してください。

※他大学進学等のため、⑥博士号取得要件を記入できない場合は空欄で構いません。